# ふくやま未来づくりビジョン 2017

~未来づくりの5つの挑戦~

【実績まとめ】

# 5つの挑戦 決算額 約85億円 (再掲分を除く事業費)

# 挑戦1

中心市街地の活性化と都市の魅力向上

決算額 155,898千円

#### 【中心市街地の活性化】

- ・福山駅前再生ビジョンの策定
- ・リノベーションスクール@福山の開催

#### 【都市の魅力向上と発信】

- ・ふくやま未来応援隊の開設(福山オリジナルデザイン 電子マネーカードの配布)
- ・ばらのまち福山 P R 大使による情報発信(二コライ バーグマンさんのフラワーライブパフォーマンス)
- ・世界バラ会連合地域大会福山大会の開催内定
- ・福山市情報発信戦略基本方針の策定
- ・福山アンバサダーによる魅力発信



# 挑戦2

希望の子育て, 安心の医療・福祉と まちの活力の創出

決算額 522,812千円

## 【子育てしやすいまちNo.1への挑戦】

- ・相談窓口「あのね」の開設(市内12か所)
- ・市立大学と連携した本市独自のネウボラ相談員の養成
- ・産前産後のサポート事業
- ・「あのねギフト」の配布(8・9か月児健康相談 における子育て応援プレゼント)
- ・すくすく子育て座談会による子育てニーズの把握

## 【若者や女性の活躍推進】

- ・県外に在学中の大学生と備後圏域企業の交流会(企業研究会)の開催
- ・LADY WORK CAFEの開設・運営



# 挑戦3

挑戦4

決笪額

挑戦5

決算額

まちの成長をけん引す る産業づくり・防災

決算額 3,804,097千円

夢・希望あふれる未来 を創る人財の育成

703,624千円

文化・スポーツの振興

3,316,662千円

#### 【地域経済の活性化】

- ・ものづくり福の耳プロジェクトによる企業訪問
- ・福山ビジネスサポートセンターFuku-Bizによる 個別相談支援
- ・スマートIC, アクセス道路の整備

## 【防災対策の推進】

・民間企業との災害時応援協定の締結

#### 【未来を創造する教育】

・中学校給食実施の加速

# 【夢・希望の実現】

- ・ふくやま未来づくり100人委員会の開催(30年後の福山の未来図の作成)
- ・車座トークの開催

#### 【歴史・文化の継承】

- ・福山城築城400年記念事業基本方針の策定
- ・福山城築城400年記念プレ事業の実施
- ・「朝鮮通信使に関する記録」がユネスコ「世界の記憶」 に登録

#### 【鞆のまちづくり】

- ・鞆まちづくりビジョンの策定
- ・国の重要伝統的建造物群保存地区の選定

## 【スポーツの振興】

- ・総合体育館, 公園の整備
- ・メキシコオリンピックチームの事前合宿受入決定

# 市政運営の基本

・民間企業などとの連携による施策の推進(日本政策投資銀行,高度民間人材など)

・広島県との連携強化(知事とのトップ会談、備後圏域における医療提供体制の確保など)





## 挑戦1 中心市街地の活性化と都市の魅力向上

# 中心市街地の活性化 (決算額:37,504千円)

担当課:建設局福山駅前再生推進部福山駅前再生推進室

市民,事業者,行政が共にめざす福山駅前の姿と取組の方向性を示した「福山駅前再生ビジョン」の策定や遊休不動産を活用して,まちに魅力とにぎわいを生み出すリノベーションまちづくりの推進により,福山駅前の再生が進んでいます。

# 【2017年度の主な取組と成果】

#### 1「福山駅前再生ビジョン」の策定及び周知

- ・福山駅前再生協議会の開催 福山駅前再生ビジョンを策定
- ・福山駅前再生フォーラムの開催 傍聴者 117人

#### 2 リノベーションまちづくりの推進

・リノベーションまちづくりアクションミーティング の開催

参加者 131人

- ・福山駅前再生手法説明会の開催 参加者 187人
- ・リノベーションスクール@福山の開催スクール受講生 29人事業提案 4件(受講生自身が事業化に向けて挑戦中)





【リノベーションスクール@福山】



【福山駅前再生ビジョン】 「働く・住む・にぎわいが一体となった福山駅前」



【スクール受講生と関係者(サポートスタッフなど)】

## 挑戦1 中心市街地の活性化と都市の魅力向上

# 都市の魅力向上と発信(決算額:103,136千円)

担当課:市長公室情報発信課

企画財政局企画政策部企画政策課

市民局まちづくり推進部協働のまちづくり課 ほか

地域資源の磨き上げや専門家の支援を受けた戦略的な情報発信が、本市の魅力向上につながっています。

# 【2017年度の主な取組と成果】

#### 1 都市ブランドカの強化

- ・福山ブランドの認定・登録 申請53件 商品・素材などの認定 6件 活動の登録 3件
- ・ふくやま未来応援隊の開設 福山オリジナルデザイン電子マネーカードを会員に配布 会員数 270人

#### 2 世界に誇れる「ばらのまち福山」の実現

- ・ばらのまち福山PR大使による情報発信 ニコライ バーグマンさんのフラワーライブパフォーマンス (福山ばら祭でのイベント)
- ・世界バラ会連合地域大会福山大会の開催内定

#### 3 戦略的な情報発信

- ・福山市情報発信戦略基本方針の策定・推進
- ・福山アンバサダーによる魅力発信登録数 310人(総フォロワー数112万人)
- ・動画配信サイト「C CHANNEL」や情報誌「OZ magazine」などを 活用した P R (ターゲット:首都圏のF 1 層\*)
   観光PR動画再生回数 251,396回

(※情報感度・拡散力が高いとされる20歳~34歳の女性)



【二コライ バーグマンさんによる フラワーライブパフォーマンス】



【福山アンバサダーによる情報発信】

# 挑戦1 中心市街地の活性化と都市の魅力向上

# 戦略的な観光振興 (決算額:15,258千円)

インバウンド対応を含めた受入環境を充実するとともに、動画の配信やSNSへの投稿などによって、観光地としての認知度向上につながっています。

# 【2017年度の主な取組と成果】

## 1 観光推進体制,受入環境の充実

- ・多言語観光案内板整備 鞆の浦14か所, 阿伏兎観音1か所
- ・多言語パンフレット作成(5言語)
- ・無料公衆無線 L A N 設置(福山城,鞆の浦常夜灯前)
- ・福寿会館を活用した外国人観光客誘致

## 2 観光資源の磨き上げ、戦略的なプロモーション

- ・首都圏 F 1 層をターゲットとした新たな視点で捉える観光 P R 動画の作成
  - C CHANNELによる発信から1ヵ月間の観光動画再生回数 251,396回(全国1位)
- ・いろは丸事件150年特設ホームページの開設

#### 3 広域観光の推進

・びんご圏域を周遊するモニターツアーの実施 F1層に人気のモデルがツアーに参加 モデルによるSNS発信 いいね!数 64,332件





【多言語パンフレットの作成】 (英語・仏語・中国語(繁体・簡体)・韓国語)



【F1層向けPR動画の作成】



担当課:経済環境局文化観光振興部観光課

【びんご圏域SNS発信】

# 挑戦 2 希望の子育て,安心の医療・福祉とまちの活力の創出

# 子育てしやすいまちNo.1への挑戦 (決算額: 386,068千円)

担当課:保健福祉局児童部ネウボラ 推進課 保育課 保健部健

妊娠、出産、子育てにおいて切れ目のない支援を行うことで、子育てに関する不安や負担の軽減につながっています。

# 【2017年度の主な取組と成果】

#### 「福山ネウボラ」の創設

- ・相談窓口「あのね」の開設(市内12か所) 相談件数 7,188件(2017年6月~2018年3月)
- ・市立大学と連携した本市独自のネウボラ相談員の養成
- ・産前産後のサポート事業
- ・あのねギフトの配布(8・9か月児健康相談における子育 て応援プレゼント)

#### 2 妊娠・出産への支援

・一般不好治療費の助成 助成件数 325件

#### 3 子どもの健やかな成長を支える子育て支援

- ・こども発達支援センターの運営 延べ利用者数 3,775人
- ・病児・病後児保育を4施設で実施 延べ利用者数 1,916人
- ・すくすく子育て座談会による子育てニーズの把握



【あのねギフト】



【すくすく子育て座談会】



【相談窓口「あのね」】



【「この地域で子育てをしたいと思う親」の割合】

# 挑戦 2 希望の子育て,安心の医療・福祉とまちの活力の創出

# 「健康長寿社会 福山」の実現(決算額:66,741千円)

担当課:保健福祉局保健部健康推進課

長寿社会応援部高齢者支援課 ほか

地域・行政・関係機関が連携した取組により、健康寿命の延伸や認知症施策の充実につながっています。

# 【2017年度の主な取組と成果】

#### 1 生活習慣の改善(未病対策)

- ・健康づくり食育ポータルサイトの充実
- ひろしまヘルスケアポイント対象イベントの開催 ひろしまヘルスケアポイント登録者数 825人

#### 2 生活習慣病の予防と重症化予防

・糖尿病性腎症重症化予防保健指導プログラムの実施 終了者数 17人

#### 3 地域で取り組む健康づくりの推進

- ・食と運動の健康づくりボランティアの養成 研修会参加者数 6,003人
- ・料理教室や運動教室などの地域活動の実施 延べ参加者数 55,970人

#### 4 認知症施策の推進

- ・認知症サポーター養成講座の実施 受講者数 2,447人
- ・認知症カフェの開設 開設数 22か所 延べ利用者数 5,432人



【食生活改善推進員研修会】



# 挑戦2 希望の子育て、安心の医療・福祉とまちの活力の創出

# 若者や女性の活躍推進 (決算額:70,003千円)

担当課:経済環境局経済部産業振興課

个画財政局企画政策部企画政策課

市立大学事務局総務課 保健福祉局保健部総務課 児童部ネウボラ推進課 ほか

学生の地元定着に向けた取組やグローバル人材の育成,女性が活躍できる就労環境の整備など,若者や女性が活躍できる場が広がっています。

## 【2017年度の主な取組と成果】

#### 1 若者の就労支援

- ・県外に在学中の大学生と備後圏域企業の交流会(企業研究会)の開催 参加企業 35社,参加者 47人(大阪)
- ・看護職員確保啓発冊子の作成 備後圏域の高等学校に配布 57校
- ・グローバル人材育成事業の実施 受講者 45人(講座45人,海外研修13人)

#### 2 女性の活躍推進

・ふくやまワーク・ライフ・バランス認定, 男女共同参画推進 事業者表彰

認定企業数 78事業者 表彰 2事業者

- ・LADY WORK CAFEの開設・運営登録者数 443人(2017年5月~2018年3月)
- ・Web系在宅ワーク支援事業の実施 Web系在宅ワーカー育成数 56人 Web系在宅ワークにより実収入を得た受講生割合 87.5%
- ・放課後児童クラブの拡充(18クラブで利用学年拡大)
- ・看護職員再就職支援セミナーの開催 参加者数 14人



【グローバル人材育成事業 海外 (タイ) 研修】



【男女共同参画推進事業者表彰式】

## 挑戦3 まちの成長をけん引する産業づくり・防災

# 地域経済の活性化 (決算額: 765,792千円)

担当課:経済環境局経済部産業振興課

企業誘致推進課

建設局十木部福山道路・幹線道路課(ほか)

中小企業などへの様々な支援によって、ものづくり技術の継承や売上向上、新事業の創出などにつながっています。また、 スマートICの開通など、産業インフラの整備が進んでいます。

# 【2017年度の主な取組と成果】

#### 1 中小企業イノベーションの創出

- ・ものづくり大学による人材育成(技術の学びなおしなど) 受講者数 1,216人
- 研究開発支援事業の実施 完了件数 5件
- ・ものづくり福の耳プロジェクトによる企業訪問 訪問件数 604件
- ・行政情報の公開(オープンデータの公開)
- ・デニムプロジェクト デニムコンテストの開催(写真,動画,ロゴマークなど) 応募件数 1,055件 デニムツアーの実施(工場見学ツアー) 参加者数 28人 満足度100%
- ・福山ビジネスサポートセンターFuku-Bizによる個別相談支援 相談件数 2,212件 相談者の売上向上率 63.8% 創業件数

#### 2 企業誘致の促進

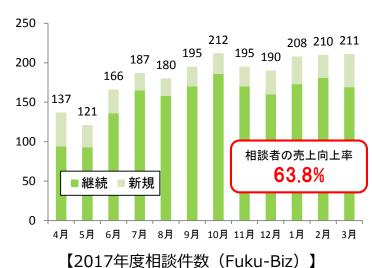
- ・ICT企業・本社・ファブレス企業の誘致に向けた取組
- ・設備投資に対する支援

#### 3 産業インフラの整備(渋滞対策)

- スマートIC,アクセス道路の整備 2018年(平成30年)3月31日供用開始
- ・福山道路などの整備に係る周辺環境整備



【Fuku-Bizへの相談の様子】



# 挑戦3 まちの成長をけん引する産業づくり・防災

# 農林水産業の活性化 (決算額:71,094千円)

担当課:経済環境局経済部農林水産課

地産地消推進課

農林水産物の販路開拓・新商品開発や備後産水産物の認知度向上につながっています。

# 【2017年度の主な取組と成果】

#### 1 6次産業化の推進

- ・首都圏への販路開拓支援(びんごフェアの開催など) マッチング件数 4件
- ・新商品開発支援(びんご6次産業化アドバイザー派遣など) 新商品開発数 7件
- ・6次産業化フォーラムの開催 参加者数 約100人

## 2 水産物ブランド化の推進

- ・備後フィッシュガイドブックの作成 備後圏域沿岸4市の公立小学校の全児童に配布
- ・備後フィッシュフェスの開催 来場者数 約4,000人
- ・「備後フィッシュの食べられる店」認定店舗の募集

## 3 農業の担い手育成・確保

- ・せとうち農業ガイドブック「Be a Farmer」の発行
- ・就農フェアへの出展(東京・大阪)



【びんご6次産業化アドバイザー】

【備後フィッシュフェス】



【首都圏販路開拓イベント「びんごフェア」】



【備後フィッシュガイドブック】

# 挑戦3 まちの成長をけん引する産業づくり・防災

# 防災対策の推進 (決算額: 2,967,211千円)

扫 当課:総務局総務部危機管理防災課

建設局土木部港湾河川課 教育委員会管理部施設課

上下水道局工務部下水道施設課(ほか)

地域の防災リーダー育成や自主防災組織の活動支援のほか、災害に強い施設や設備の整備を進めることで防災力の向上に つながっています。

# 【2017年度の主な取組と成果】

#### 地域防災力の強化

- ・地域防災を牽引するリーダーの育成 福山防災大学の開催 防災士資格取得者数 89人 防災リーダー連絡協議会の設立 リーダー登録者数 233人
- ・学区・地区防災(避難)計画作成支援(80学区) 作成済 53学区 作成中 23学区
- ・防災ガイドブックの作成 市内の全世帯に配布
- ・民間企業との災害時応援協定の締結 災害時における物資供給など 7事業者

## 2 災害に強いまちづくり(浸水対策など)

- 雨水対策整備 排水機・水路・樋門整備など 14か所 雨水幹線・枝線築造工事 4か所
- ・ 学校施設の耐震化 耐震化率 82.0% → 87.9% (2016年度) (2017年度) 改築 中学校 1校 改修 小学校 15校, 中学校 6校



【福山防災大学における講義(グループワーク)】



2013年度 2014年度 2015年度 2016年度 2017年度

## 挑戦4 夢・希望あふれる未来を創る人財の育成

# 未来を創造する教育(決算額:685,540千円)

担当課:教育委員会学校教育部学びづくり課

学校保健課

管理部学校再編推進室 ほか

「自ら考え学ぶ授業」づくりを中心とした全教育活動を通じて、子どもたちの行動化できる学びが育まれています。

# 【2017年度の主な取組と成果】

#### 1 自ら考え学ぶ授業づくり

- ・小学校「学びづくりフロンティア校」事業 子どもの学びなどを協議する研究会などの開催
- ・中学校「教科の専門性パワーアップ」事業 教科ごとに指導の在り方を研究する授業などの実施
- ・高等学校「グローカル人材育成」事業 地元企業についての学習や海外提携校との交流

## 2 中学校給食実施の加速

- ・東,鷹取,大成館,松永,精華,一ツ橋中学校で開始
- ・「福山市立中学校完全給食実施方針」の策定
- ・中学校給食実施率 25.7% → 42.9% (2016年度) (2017年度)

#### 3 学校規模・学校配置の適正化

- ・再編対象の4校について事前交流事業の実施
- ・ 義務教育学校「鞆の浦学園」の校舎整備

## 4 学校施設の耐震化(再掲)





【グループで対話をしながら学びあう児童】 (小学校「学びづくりフロンティア校」事業)



【話合いを通して疑問を追究する生徒】 (中学校「教科の専門性パワーアップ」事業)



【学校再編前の児童同士のゲーム・スポーツ交流】 (事前交流事業)

## 挑戦4 夢・希望あふれる未来を創る人財の育成

# 夢・希望の実現 (決算額: 18,084千円)

担当課:市民局まちづくり推進部

まちづくり総務課 協働のまちづくり課

青少年・女性活躍推進課 ほか

子どもたちが抱くまちづくりへの思いや実現したい夢を応援するとともに,子どもから大人まで幅広い世代の市民が福山の 未来を考える機会を創出することによって,夢と希望の実現に向けた行動が広がっています。

# 【2017年度の主な取組と成果】

#### 1 子どものチャレンジの応援

- ・子ども議会・高校生議会 質問・提案件数 子ども議会 18件 高校生議会 12件
- ・中学生の夢へのチャレンジを応援する「夢・未来プロジェクト」 応募(実現したい夢) 343件 夢の実現に向けた支援 6件(最終審査通過4件,その他2件)

#### 2 未来づくりに向けた協働

- ・ふくやま未来づくり100人委員会の開催 6回開催 30年後の福山の未来図を作成
- ・車座トークの開催(45学区) 住民意見を子育て支援の充実などの施策に反映
- ・まちづくり人財バンク 人財とまちづくり団体による協働活動件数 9件





【子ども議会・高校生議会】



【幸せあふれる30年後の福山の未来図】



【夢・未来プロジェクト 応募件数と支援などの様子】

# 歴史・文化の継承 (決算額:143,577千円)

担当課:経済環境局文化観光振興部文化振興課

建設局土木部道路整備課都市部公園緑地課(ほか

入封400年・福山城築城400年に向けたプレ事業の実施やロゴマークの決定などによって,市民の機運が高まっています。また,国の重要伝統的建造物群保存地区に鞆の浦が選定されるなど,市内の歴史文化資源の価値が向上しています。

# 【2017年度の主な取組と成果】

- 1 入封400年・福山城築城400年に向けた取組
  - ・福山城築城400年記念事業基本方針の策定
  - ・実行委員会の設立・運営 キャッチフレーズやロゴマークの決定
  - ・プレ事業などの実施 福山名所コンサート 参加者 約150人 福山とんど祭り 参加者 約800人

## 2 歴史・文化資源の全国への発信

- ・歴史文化基本構想の策定,日本遺産の申請
- ・国の重要伝統的建造物群保存地区の選定(鞆の浦)
- ・「朝鮮通信使に関する記録」がユネスコ「世界の記憶」に登録
- ・鞆地区町並み保存推進 伝統的建造物群保存地区内の修理・修景に対する補助 修理件数 13件,修景件数 3件
- ・島田荘司選 ばらのまち福山ミステリー文学新人賞 第9回受賞作などの「出版記念の集い」「表彰式」の開催 第10回の選定 応募数 118点(過去最高を記録)



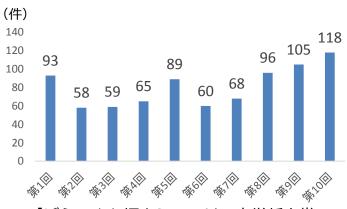




【鞆の町並み保存(左:修理前,右:修理後)】



【福山とんど祭り】



【ばらのまち福山ミステリー文学新人賞 応募作品数の推移】

担当課:建設局都市部都市計画課

土木部港湾河川課

経済環境局文化観光振興部

文化振興課 観光課

# 鞆のまちづくり (決算額: 135,909千円) (うち再掲分 131,958千円)

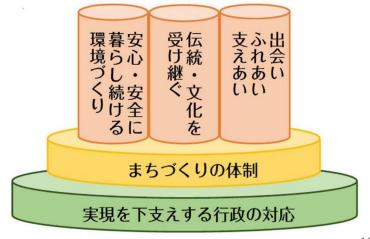
鞆地区の住民などが参加するワークショップを通じて, 鞆地区におけるまちづくりの方向性を整理した「鞆まちづくり ビジョン」を策定しました。また, 町並み保存の取組などによって, 鞆地区の魅力が向上しています。

# 【2017年度の主な取組と成果】

- 1 鞆まちづくりビジョンの策定
  - ・鞆まちづくりビジョンワークショップの開催鞆まちづくりビジョンの策定ワークショップ開催数 6回,延べ参加者数 332人
- 2 鞆地区町並み保存の推進(再掲)
  - ・国の重要伝統的建造物群保存地区の選定
  - ・伝統的建造物群保存地区内の修理・修景に対する補助 修理件数 13件,修景件数 3件
- 3 観光資源の磨き上げ(再掲)
  - ・いろは丸事件150年特設ホームページの開設
  - · 多言語観光案内看板整備
- 4 災害に強いまちづくり(再掲)
  - ・石井浜地区への排水施設の整備



【鞆まちづくりビジョンワークショップの様子】



## 挑戦5 文化・スポーツの振興

# スポーツの振興 (決算額: 3,169,134千円)

担当課:市民局まちづくり推進部スポーツ振興課

建設局土木部道路整備課 都市部公園緑地課 ほか

総合体育館の建設工事着工やメキシコオリンピックチームの合宿誘致など,「スポーツで活気あふれるまち 福山」の実現 に向けた取組が進んでいます。

# 【2017年度の主な取組と成果】

- 1 総合体育館などの整備
  - ・総合体育館,公園の整備(2019年度(平成31年度)供用開始)
  - ・公園と芦田川の河川空間との一体的利活用に向けた 「かわまちづくり計画」の策定

## 2 東京オリンピック・パラリンピックに向けた取組

- ・メキシコオリンピックチームの事前合宿誘致 事前合宿の決定(県内最多の8競技) 事前合宿受入準備委員会設立
- ・JOCオリンピック教室(運動と座学)の開催 参加人数 116人(市立福山中学校で開催) 講師

佐伯美香(アトランタ大会女子バレーボール日本代表) 橘 雅子(北京大会シンクロナイズドスイミング日本代表)



【総合体育館・公園完成イメージ図】



【メキシコオリンピック委員会会長視察】



【県内最多8競技の事前合宿を受け入れ】 (競泳, ダイビング, トライアスロン, スポーツクライミング, バドミントン, フェンシング, ボート, カヌー)

# 2017年度 5つの挑戦の軌跡

4月

Ψ \_

6月

7月

9月

○福山駅前再生協議会の運営(~3月)

- ・福山駅前再生ビジョンの検討など
- ○福山市情報発信戦略会議の運営(~2月)
  - ・福山市情報発信戦略基本方針の検討など
- ○ふくやま未来づくり100人委員会の運営(~2月)
  - ・30年後の福山の未来図作成
- ○車座トーク(~3月), すくすく子育て座談会(~11月)の開催
- ○ばらのまち福山PR大使による情報発信
  - ・ニコライ バーグマンさんのフラワーライブパフォーマンス (福山ばら祭でのイベント)
- ○LADY WORK CAFEの開設
- ○世界バラ会連合地域大会誘致に向けた取組
  - ・スロベニア地域大会でのプレゼンテーションなど
- ○「福山ネウボラ」の創設
  - ・市立大学と連携した本市独自のネウボラ相談員の養成
  - ・相談窓口「あのね」の開設(市内12か所)
- ○情報発信を強化する重点広報テーマの決定
  - ・観光振興(鞆の浦),産業,子育てしやすいまち
- ○災害時における物資供給等に関する協定の締結
- ○福山城築城400年記念事業基本方針の策定 実行委員会の設立
- ○東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた メキシコチーム事前合宿の受入決定
- ○中学校給食実施の加速
- ○公式ツイッターの開設
- ○福山アンバサダーによる魅力発信
- ○小林克也さんに「福山ふるさと大使」を委嘱

がくやま 未来づくり ビジョン 2017



切れ目のない子育て支援制度スタート! 相談件数7,188件(~3月末)



県内最多の8競技を受け入れ

○福山城築城400年記念事業キャッチフレーズの決定 10月 ○福山城南側道路の歩行者専用化社会実験の実施 ・歩行者天国「二之丸お散歩エリア」 12月 ○福山城築城400年記念プレ事業の実施 ・福山名所コンサート(11月),福山とんど祭り(1月) ○総合体育館,公園の整備 ○「朝鮮通信使に関する記録」がユネスコ「世界の記憶」に登録 ・福禅寺(対潮楼)所蔵資料6点14作品 ○国の重要伝統的建造物群保存地区の選定(鞆の浦) ○民間企業などとの連携強化 包括協定締結:日本郵便(4月), あいおいニッセイ同和損害保険(5月) 日本政策投資銀行(11月), 文京区(3月), 青山商事(3月) ○福山ネウボラ「あのねギフト」の配布開始 ・8・9か月児健康相談における子育で応援プレゼント

- の完成

  20年後のめざす姿「働く・住む・にぎわいが一体 となった福山駅前」を市民,事業者,行政が共有

**/** 

**1月** ↓

3月

- ○福山市情報発信戦略基本方針の策定
  - ○公式インスタグラムの開設

観光PR動画の作成

○福山北産業団地第2期事業の再開

○リノベーションスクール@福山の開催

(ふくやま未来づくり100人委員会)

○福山城築城400年記念事業ロゴマークの決定

○「幸せあふれる30年後の福山の未来図」の完成

○首都圏 F 1 層をターゲットとした新たな視点で捉える

- ○戦略推進マネージャーの委嘱
- ○鞆まちづくりビジョンの策定
- ○福山駅前再生ビジョンの策定
- ○福山市歴史文化基本構想の策定
- ○福山SAスマートICの供用開始